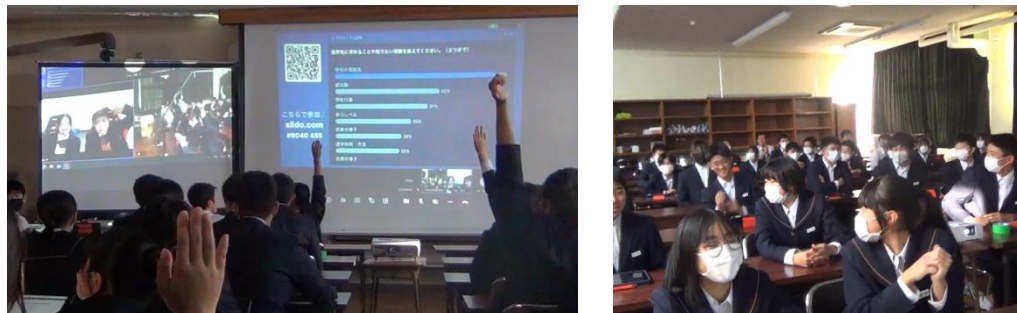


【取組内容⑤】「総合的な学習の時間と教科の一体的展開と遠隔授業等による小中高の連携強化」



本校と地元高等学校との遠隔授業での、「総合的な学習の時間」と「総合的な探究の時間」の合同授業及び交流行事

◆概要◆

本校では、保幼小との連携はもちろんのこと、近隣の高等学校との連携も「一貫教育」として位置づけ、これまでよりさらに踏み込んだ連携事業を実施しています。「おらが町の高校」をより身近に感じ、成長した先輩の考えに触れることにより、本校生徒一人ひとりのキャリアを温かく育てています。貴重な地域資源としての地元高校とタッグを組んで、ICTを活用しリアルな体験とバーチャルな体験の両輪で強力に進めています。

◆実践事例◆

- ・『自己の在り方生き方を見つめ、明日からのキャリアを切り拓こう!』「総合的な学習の時間（中学校）」と「総合的な探究の時間（高等学校）」の遠隔による合同特別授業
 - ⇒ICT環境を活用し、中学3年生が、高等学校における「総合的な探究の時間」の学習内容を知り、次なる目標をもって日頃の学習を進めていくための動機づけの機会と捉えて開催（中学3年生対象）
- ・『栽培から食育へ』農業専門の高校教員による遠隔特別講座
 - ⇒中学校技術科における「栽培領域」への関心を高めつつ、久美浜中学校が展開しているSDGsの取組や食育に係る取組を、より深化していくための機会として開催（中学生全員対象）